

<u>CLASSE :</u>	通訳入門 InS-57/5L
<u>Jour :</u>	Vendredi
<u>Horaires :</u>	19:00-20:50
<u>Niveau :</u>	B2 受講資格：仏検 2 級、DELF B1 程度以上が必要
<u>M./Mme :</u>	Mme Utako KIKUCHI M. Damien POUPI
<u>Objectifs :</u>	将来、通訳を目指さず方の為の準備講座です。(定員 15 名) 現役通訳者の菊地先生は、通訳者の現場の仕事を視野に入れた上で、資料収集や事前準備、さらに語彙の整理やメモの取り方など、基本的な技術を体現することを目指した授業を行います。 プピ先生は、通訳に必要な聞き取り力と、フランス語らしい的確な表現力の習得を目指した授業を行います。
<u>Descriptif :</u>	菊地先生とプピ先生が 4 回ずつ担当します。 教材は時事問題に関するテレビやラジオのニュースを加工したものを使用します。 《授業の進め方》 フランス人講師の授業 1. テキストの内容を把握し概要を理解しているか、フランス語の質疑応答で確認します。 2. 上記テキストから日本人にとって使い方が難しい語や表現を選んで、いろいろな文脈の中で使う練習をします。 日本人講師の授業 1. テレビのニュースを一つ選び、家で訳を準備した上で、逐次通訳の為のメモ取り練習をします。 上記の準備として、以下の練習をします。 ・クイック・トランスレーション: 主に数字が関係する短い表現を日⇔仏に素早く言い換える練習をします。 ・ニュースと同じテーマの新聞記事などを穴埋めや構文変換の練習問題に加工して、ニュースの背景知識と関連語彙の準備をします。 ・上記の資料にある語を使って、名詞—動詞、名詞—形容詞、同義語、などいろいろな展開をして語彙を増やします。 2. 上記の授業中に、基礎文法の知識不足が顕著になった場合は、初級レベルの教材に切り替えることもあります。 予習・復習には十分な時間を割くこと。テレビのニュースの音声は、サイトをお知らせして各自ダウンロードして頂きますので(音声ファイルをメールに添付して送ることもあります)、インターネットが使える環境を整えておいてください。
<u>Matériel :</u>	講師がプリント教材を配布します。 音声教材はインターネットからダウンロードしていただきます。
<u>Remarques :</u>	詳しい授業内容と教材サンプルを事務所でご覧下さい。